

7-1 滋賀県中部の地震（1994年5月28日）

On the earthquake occurred in the central Shiga Prefecture (May 28, 1994)

気象庁地震予知情報課
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

1994年5月28日、滋賀県中部でM5クラスの地震が発生し、彦根と四日市で震度4を観測した。第1図(a)に、この地震による各地の震度と、琵琶湖東方における1994年5月～6月半ばの地震活動を示す。この地震は深さが44kmとやや深かったこと、規模も大きくなかったことから余震は3～4個と少ない。

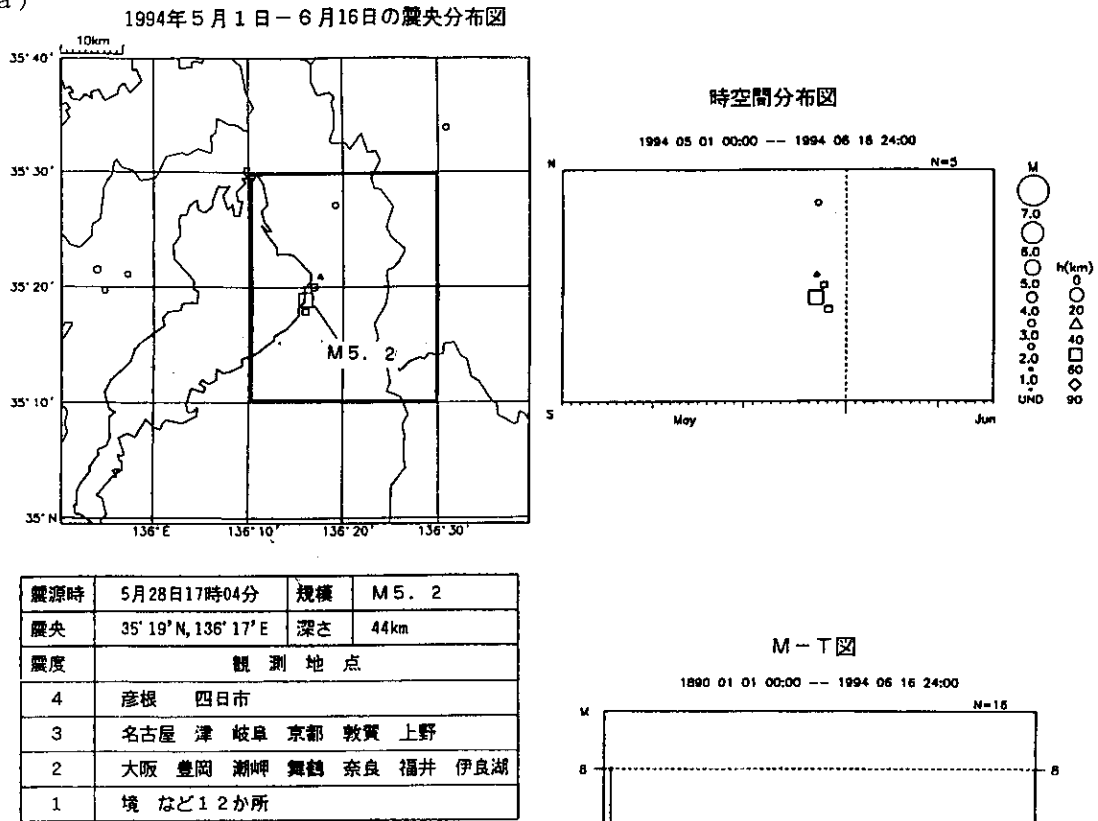
この付近ではM5クラスの地震は比較的稀である¹⁾。第1図(b)で示すように、1890年頃から現在までにM5を超える地震は16個ほどで、最大のもは1891年10月28日の濃尾地震(M8.0)である。その後M6を超える地震は1909年に琵琶湖東岸付近で起こった姉川地震(M6.8, M_S 7.0)が最後である。最近では1992年7月の岐阜県南西部の地震(M5.3)があるが、深さは約40kmで、この付近の地震としては深い方である。

第2図に震源分布図をN66°W-N114°Eの方向で見た場合の断面図を示す。これによると、愛知県から滋賀県にかけて、震源分布は20km以浅と30km以深の2重に分かれている。今回の滋賀県中部の地震と1992年の岐阜県南西部の地震は、どちらも深い方の震源の塊に属しており、発震機構はどちらも正断層型である。

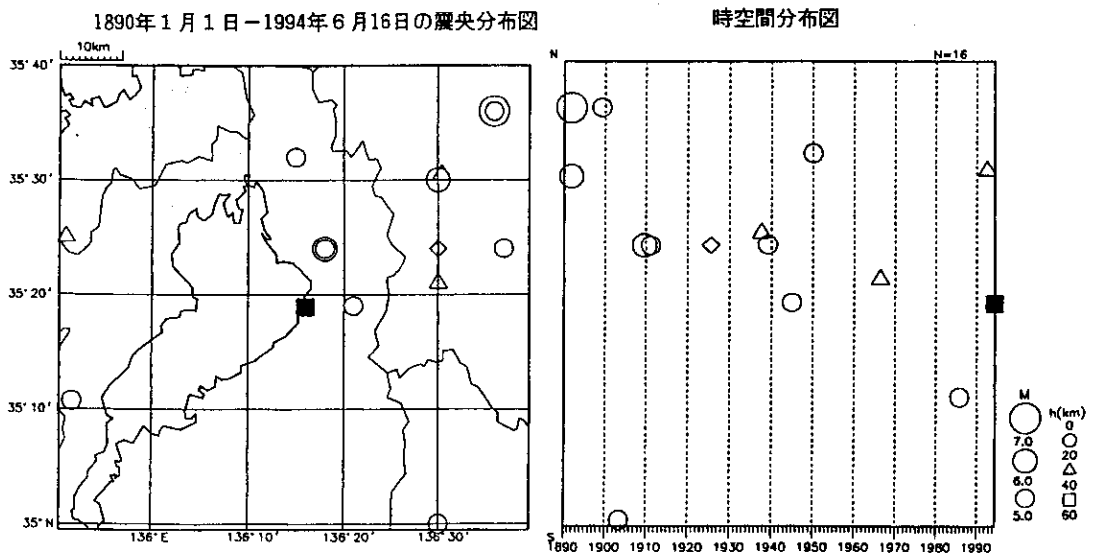
参 考 文 献

- 1) 伊藤潔：西南日本の地震活動とテクトニクス，地震2，43（1990），555-569.

(a)



(b)

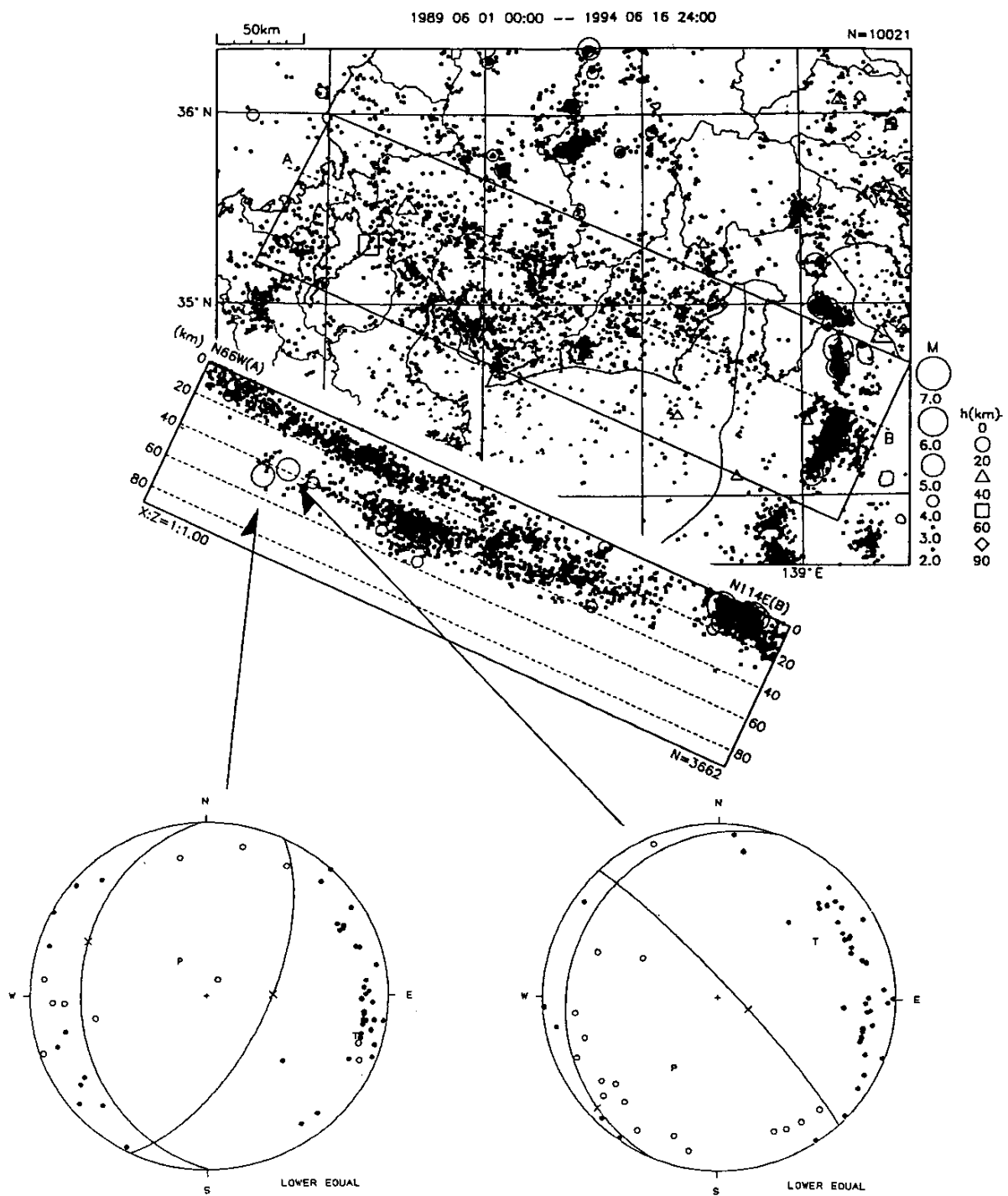


第1図 琵琶湖東方の地震活動

(a) 1994年5月1日~6月16日 (b) 1890年1月1日~1994年6月16日

Fig. 1 Seismic activity in the east of the Biwako Lake :

(a) May 1-June 16, 1994, (b) January 1, 1890-June 16, 1994.



滋賀県中部の地震
1994. 5. 28, M5. 2, d=44km

岐阜県南西部の地震
1992. 7. 30, M5. 3, d=38km

第2図 最近の琵琶湖東方の地震の発震機構解

Fig.2 Focal mechanism solutions of recent earthquakes in the east of the Biwako Lake.